

自然教育園見ごろ情報

2026年3月26日号

附属自然教育園

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目!

サクラが
咲きました!



ヒトリシズカ

ブラシ状の白い花がちょこんと
ついています。清楚な花を静御
前にたとえ、この名前がついま
した。



オオシマザクラ

ヤマザクラと同様に新葉と
花が同時に開きますが、本
種はより大きく、白い花を
咲かせます。桜餅を包むサ
クラの葉は、本種の葉を塩
漬けにしたものです。



ソメイヨシノ

江戸時代末期に作られたと
される栽培品種で、日本各
地に植えられています。花
の色は非常に淡く、ほとん
ど白色の場合もあります。



ヤマザクラ

赤味を帯びた新葉と淡紅色
の花が同時に開きます。万
葉集で詠まれているサクラ
の歌の多くは、本種を指し
ていると言われています。

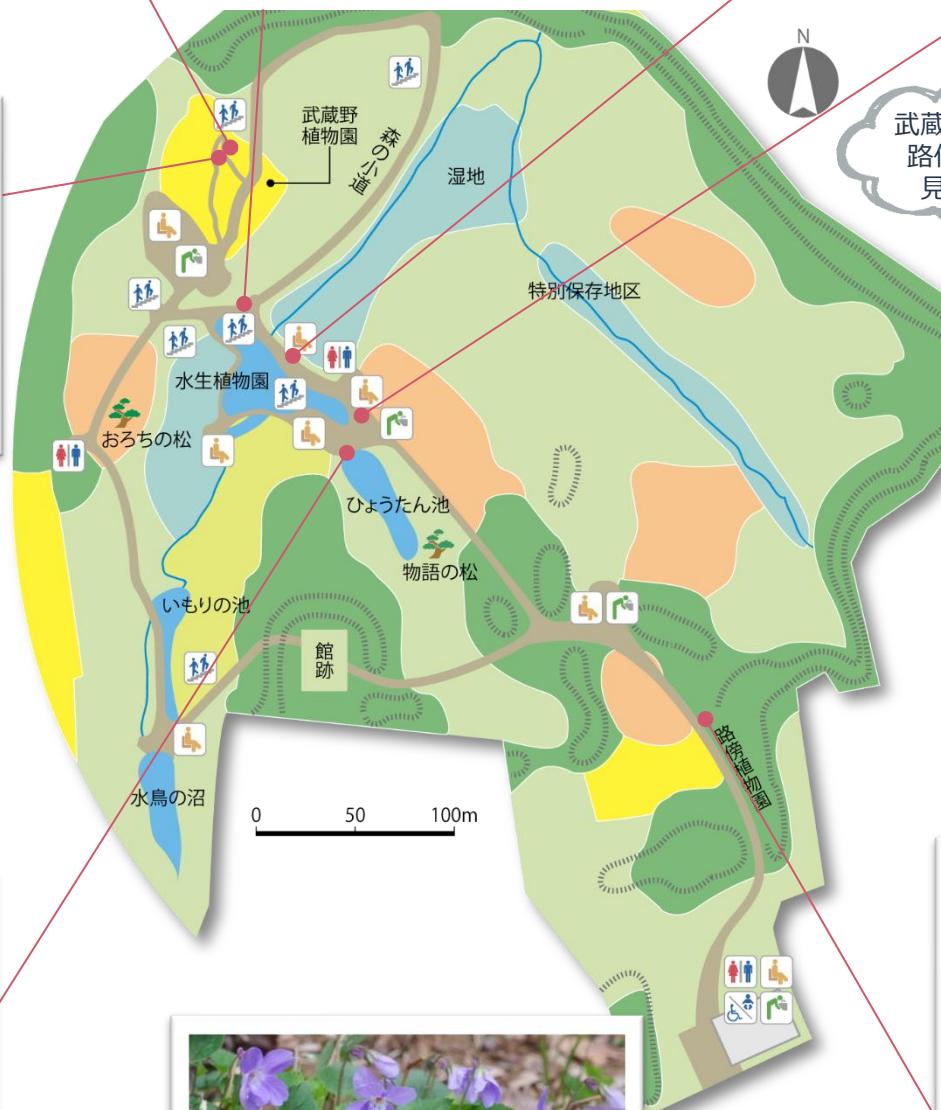


★園内での
動植物の採
集は禁止で
す。大切に
見守ってく
ださい。



タラノキ(芽)

ウコギ科の落葉低木です。
丈夫な性質を持ち、山地
や丘陵で群生しています。
新芽「タラノメ」はいわ
ゆる山菜として人気です。



武蔵野植物園と
路傍植物園で
見られます



ムサシアブミ

花をつつむ仏炎苞が、武蔵国
(現・東京都、埼玉県、神奈川県
にまたがる)で作製したあぶみ
(乗馬の際に足をかける道具)に
似ていることから名前がついま
した。湿った林の下でよく見られる
植物です。



コブシ

上を見上げると、大きな白い花が
咲いています。コブシは、その花
の開花を目安に農作業が開始され
たことから、「イモウエバナ」
「タウチザクラ」などの別名もあ
ります。花の蜜を目当てに来た鳥
が、花を落とすことがあります。



園内全域で
見られます

タチツボスミレ

人家近くの道端から山地ま
で、ごくふつうに生育する
スミレです。花の色はふつ
う薄い青紫色ですが、色の
濃淡は変化に富んでいます。



ラショウモンカズラ

山地の沢沿いなどにまとまって生
育する植物。名前の由来は、花の
形を、京都の羅生門(らしょうも
ん)で平安中期の武将渡辺綱が切り
落とした鬼女の腕になぞらえた
ことによります。

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園